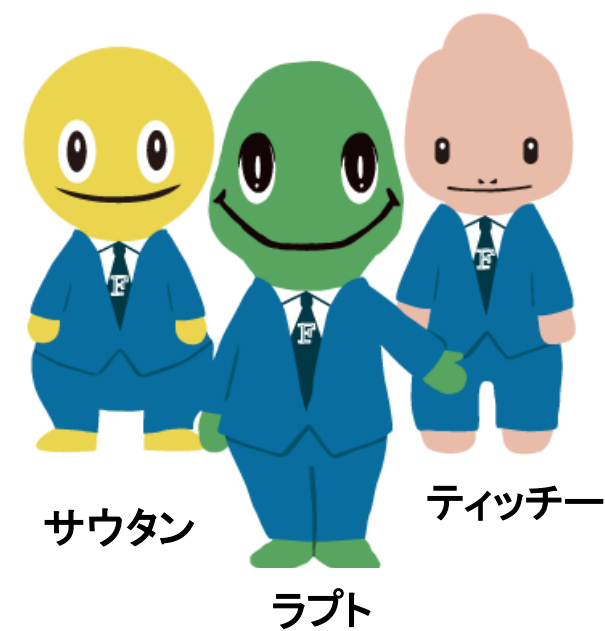


平成26年度 9月補正予算



福 井 県



I 人口減少対策

II 北陸新幹線の整備促進と 開業を活かした誘客の促進

III 福井新々元気宣言の実現

平成26年度9月補正予算の規模

一般会計の9月補正予算の規模は 40 億円

この結果、一般会計の予算現計は 4,862 億円 (対前年度比101.1%)

(単位:億円、%)

会 計	26年度			25年度 9月現計 (台風18号対策除く) ②	伸び率 ①/②
	当初予算	9月補正	9月現計 ①		
一般会計	4,822	40	4,862	4,810	101.1
うち公共	428	11	439	433	101.4
特別会計	121	—	121	136	89.4
企業会計	382	—	382	324	117.8



I 人口減少対策

人口減少対策調査事業（12百万円）

- ・ 人口減少対策推進本部において、有識者や市町等と意見交換
- ・ 東京大学と共同で、大都市圏在住の本県出身者にインタビュー調査の実施
- ・ 県立大学において、本県の人口減少の要因や先進事例を分析・研究

<福井県の就職時のUターン>

現在の年齢	高校（18歳）時の人口	大学進学（19歳）時の流出人口		就職（23歳）時のUターン人口		女性のUターン率 (b) / (a)
			うち女性(a)		うち女性(b)	
35～39歳 (10年前に就職した世代)	12,000人	△3,000人	△1,600人	1,000人	700人	4割
25～29歳 (直近に就職した世代)	10,000人	△2,800人	△1,300人	450人	200人	2割

・10年前に比べ就職時の女性のUターンが大幅減



I 人口減少対策

大学生の県内企業就職推進事業（7百万円）

- ・ 大学1、2年生を対象としたインターンシップの実施
- ・ 女子大生を対象とした本県での就職メリットのPR、企業見学会の実施

県外若年層誘致強化事業（4百万円）

- ・ 都市圏の若者を対象とした座談会の開催
- ・ 全国誌等で本県の子育てしやすさ、暮らしやすさを発信

ふくい園芸カレッジ研修事業（88百万円）

- ・ 新規就農コースの定員を拡充（20名 → 30名）
- ・ 研修用ハウス18棟、農業機械の整備、施設改修
- ・ インターンシップ研修、都市圏でのスカウト活動の強化



【インターンシップの様子】



【都市圏での座談会(イメージ)】



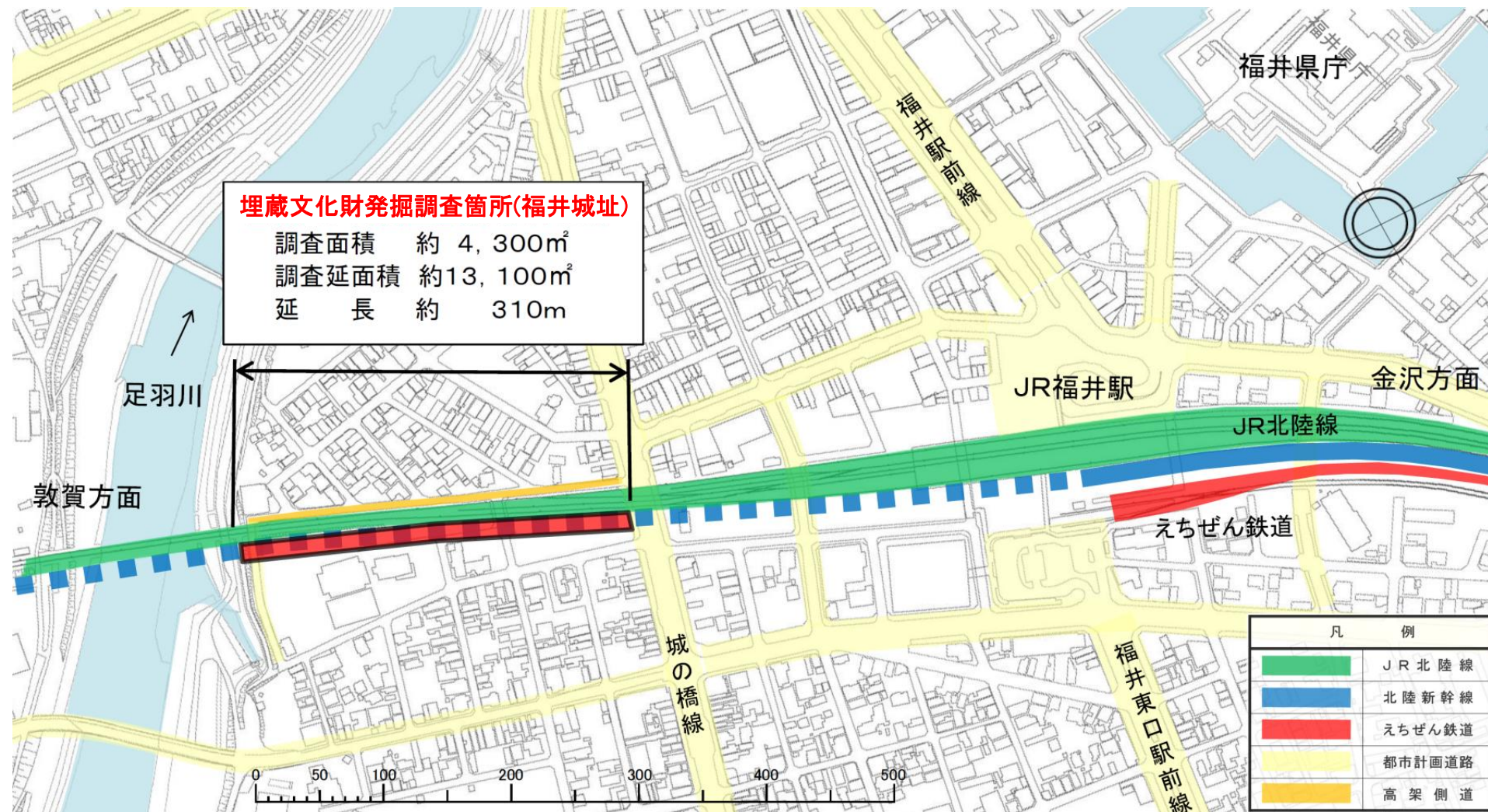
【園芸カレッジでの研修】



Ⅱ 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進

北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査事業（66百万円）

- 福井駅部南側の埋蔵文化財発掘調査を前倒しして実施



北陸新幹線建物等先行調査事業（43百万円）

- 建物調査に長い期間を要する物件を先行して実施



Ⅱ 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進

福井駅舎外壁恐竜ラッピング事業（29百万円）

- ・ 福井駅舎の西口壁面に恐竜の絵をラッピング
- ・ 動く恐竜モニュメント3体（26当初予算）とあわせ「恐竜王国福井」をPR



【恐竜壁画・モニュメント(イメージ)】

「恐竜王国福井」宣伝強化事業（10百万円）

- ・ 首都圏イベントや恐竜博物館での恐竜キャラクターによるPRを強化

バスツアー造成促進事業（3百万円）

- ・ バスツアーを企画する旅行会社に対する支援
- ・ 旅行会社への断続的な営業



【福井県恐竜ブランドキャラクター】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

ふくい逸品創造ファンド事業（ファンド運用益を活用）

- ・ 補助対象経費を機器整備などハード事業にも拡充
- ・ 嶺南事業者の販売拡大への支援の拡充

補助率 1/2 → 2/3 補助限度額 2百万円 → 3百万円

ものづくり企業生産性向上支援事業（2百万円）

- ・ インストラクターを設置し、ものづくり企業の生産性向上につながる指導、助言を実施

地域特産物応援団育成事業（2百万円）

- ・ 中山間地域での企業の応援活動を支援



【くずまんじゅう】



【へしこ】



【企業による応援活動】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

福井県きぼう応援奨学金(仮称)の創設

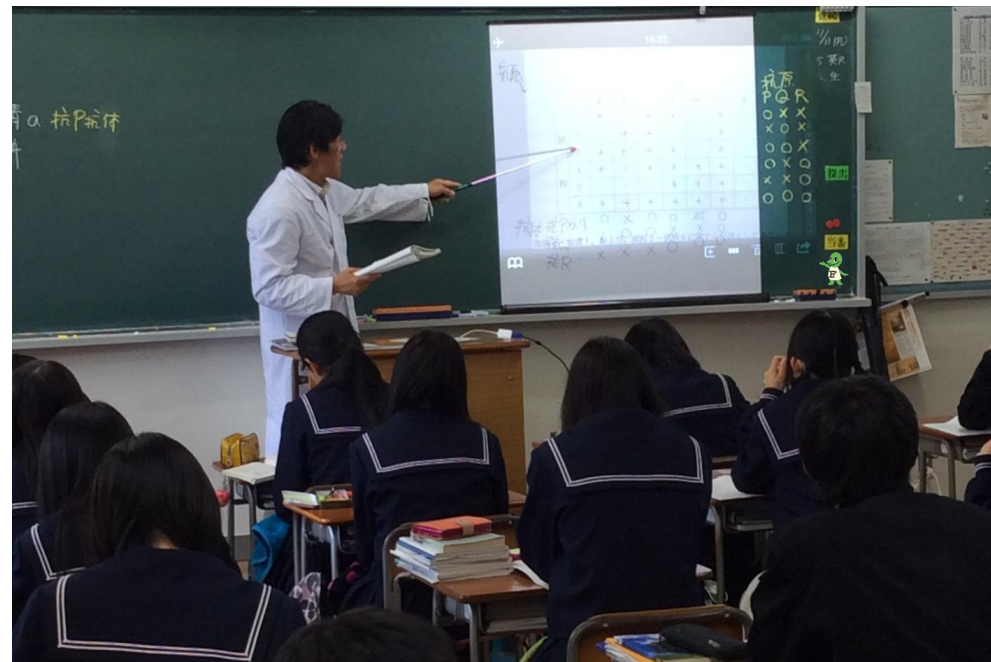
- ・新たに給付型の奨学金制度を創設

給付対象：勉強やスポーツ等に励む意欲があり、県内の高校に進学する
低所得世帯の高校生

給付額：年21万6千円（貸付型と同額）

給付期間：3年間（合計 64万8千円）

財 源：県民・企業からの寄附金やふるさと納税を活用



【高校での授業】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

土砂災害警戒区域等再調査事業(公共) (22百万円)

- ・ 山腹の荒廃状況等の再調査に加え、花崗岩 (マサ土) 地域の地質調査を実施

土砂災害危険性 箇所調査

- ・ 衛星写真やレーザー測量図により荒廃箇所の確認

現地調査・分析

- ・ 不安定土砂量の算出

土砂災害警戒区域 等の指定見直し

- ・ 警戒避難体制の強化

<追加>

花崗岩地域の 地質調査

- ・ マサ土層の厚さ計測



【花崗岩が風化し砂状となったマサ土斜面】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

再生可能エネルギー導入推進事業（1,368百万円）

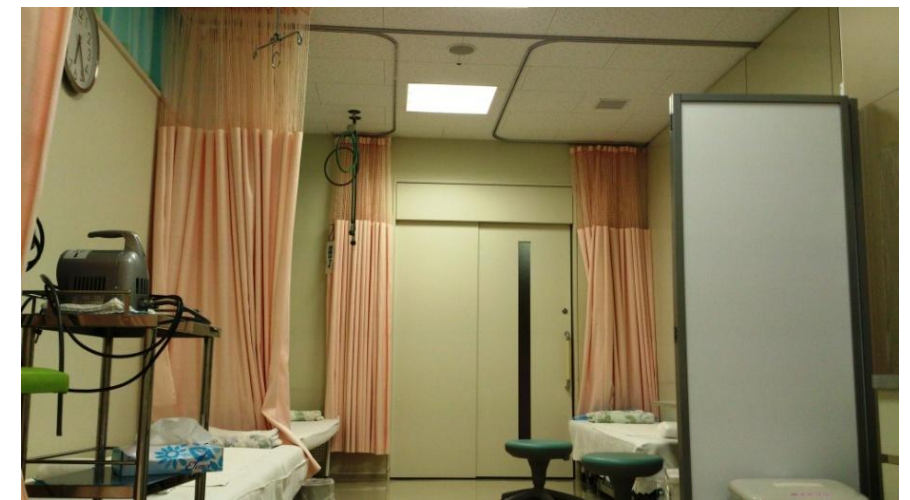
- ・ 防災拠点や避難所等に太陽光発電などの再生可能エネルギー設備を導入
- ・ 国からの補助金13.5億円を基金に積み立て、28年度までに整備



【太陽光発電(イメージ)】

医療施設スプリンクラー等整備事業（144百万円）

- ・ 有床診療所が行うスプリンクラー整備への補助
- ・ 有床診療所の火災事故を受けて創設された国の補助制度を活用



【有床診療所(イメージ)】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業（15百万円）

- ・ 冬季キャンプによる競技の強化

国体入賞が期待できる競技を「特別強化競技」に指定し、
他県の強豪チームとの実戦練習等を実施



【陸上競技会】



【スーパーアドバイザーによる指導】